

## ○国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの利用について

平成26年6月2日より、「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」が利用できるようになりました。これは、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料を徳島大学附属図書館で閲覧・複写（プリントアウト）できるサービスです。

利用方法：附属図書館本館の閲覧端末にて閲覧

利用対象者：本学構成員（教職員・学生）

利用可能時間：平日9：00～17：00

閲覧：無料

複写：有料

※ 複写希望の場合は所定の申込書を提出してください。職員がプリントアウトしてお渡しします。

※ 17時15分までに複写が終わらない場合は、翌日の引渡しとなりますのでご了承ください。

※ 公費での支払いが可能です。

複写料金	公費	私費
白黒	15円／枚	15円／枚
カラー	50円／枚	50円／枚

利用できるのは以下の資料です。

昭和43年までに受け入れた図書 50万点

貴重書、江戸期・清代以前の和漢書等の古典籍 2万点

平成12年までに発行された雑誌 67万点

平成 3～12 年度に送付を受けた博士論文 12万点

※ 絶版等の理由で入手困難な資料が対象です。

利用マニュアルはこちら  [簡略版](#)  [詳細版](#)

詳しくは[国立国会図書館ホームページ](#)をご覧ください。

[メールマガジン「すだち」第113号本文へ戻る](#)

【す だ ち】徳島大学附属図書館報 第113号

〔発行〕国立大学法人 徳島大学附属図書館

Copyright (C) 国立大学法人 徳島大学附属図書館

本メールマガジンについて、一切の無断転載を禁止します